

事業番号	事務事業名	乗合タクシー運行対策事業費	所管課名	まちづくり課	令和 3 年度課長名	柳井 和彦
00268	政策名	4 快適な生活環境の里づくり	係名		担当者・シート作成者	日笠 雄策
	施策名	49 公共の交通機関の充実	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	富地域から勝山駅までの乗合タクシーの運行契約により、運行費について補助金の交付する。 運行委託契約、補助金の交付決定、補助金の支払い(月々)、補助金の額の確定 富～箱岩橋の間のデマンド型乗合タクシーの運行 運行委託契約、補助金交付決定、運行状況による補助金の支払い、補助金の確定	民間バス事業者の路線撤退により、通学、通院や買い物などに利用する公共交通機関がなくなったことから、乗合タクシーの運行を開始した。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 富地域住民	ア 富地域の住民数	人	見込 実績	570 568	560 551	550 545	540	530
イ 運行事業者	イ 運行事業者数	社	見込 実績	1 1	1 1	1 1	1	1
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 交通手段を確保する	ア 路線数	路線	目標 実績 達成率	2 2 100.0%	2 2 100.0%	2 2 100.0%	2	2 100.0%
イ 運行の継続	イ 運行回数(勝山線・箱線)／一日	回	目標 実績 達成率	2 2 100.0%	2 2 100.0%	2 2 100.0%	2	2 100.0%
ウ 多くの人に利用してもらう	ウ 利用者数(勝山線+箱線)	人	目標 実績 達成率	2,000 1,260 63.0%	2,000 547 27.4%	1,000 233 23.3%	500	500 46.6%

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 路線の維持	ア 運行回数(勝山線・箱線)	回	目標 実績 達成率	2 2 100.0%	2 2 100.0%	2 2 100.0%	2	2 100.0%
イ 補助金の支払い	イ 補助金の支払い	回	目標 実績 達成率	12 12 100.0%	12 12 100.0%	12 12 100.0%	12	12 100.0%
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 06		大事業 中事業		予算上の事業名			事業番号	
	一般会計		総務費		総務管理費		企画費		08		02		乗合タクシー運行対策事業費		
予算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比		
国庫支出金							国庫支出金								
県支出金							県支出金								
町債	5,000	5,000	6,000	6,000	6,000	1,000	町債	5,000	5,000	5,900	6,000	6,000	900		
その他特財							その他特財								
一般財源	2,280	2,978	1,845	762	762	-1,133	一般財源	856	840	5	762	762	-835		
合計	7,280	7,978	7,845	6,762	6,762	-133	合計(A)	5,856	5,840	5,905	6,762	6,762	65		
財源名称	過疎債					従事正職員人数		1	1	1	1	1			
						延べ業務事務時間		20	20	20	20	20			
						人件費計(千円)(B)		70	67	67	68	68	0		
	最終予算額		7,845 千円		予算執行率		75.2%		トータルコスト(A+B)		5,926	5,907	5,972	6,830	6,830
主な支出事業内容(予算)	補助金					7,845 千円		主な支出事業内容(決算)	補助金					5,948 千円	

事業番号	00268	事務事業名	乗合タクシー運行対策事業費	所管課名	まちづくり課
------	-------	-------	---------------	------	--------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
富～勝山線について、真庭市方面へ通学する高校生の利用が全くない。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
富～箱線については、上齋原マルナカ線に合わせて便数を増加している。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
富～勝山線は、地区からもデマンド化の意見がでている。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	(富～勝山線)富地域からの交通サービスを確保しなければいけないが、利用者がほとんどなく、コストだけかかる状況なので、デマンド化を検討する
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	運行事業者だけでは採算が全くとれない	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)			
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	(富～勝山線)高校生の利用がなく、数少ない利用者が通院で利用していることから、通院も考慮した運行体系を検討する	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	(富～箱線)デマンド運行であるが、便数を増やして利便性向上を図る
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	高齢者の通院・買い物タクシーでしか行けなくなる	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がある <input type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	デマンド化	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	デマンド化
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	担当者 1人	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	高齢者福祉が目的のため

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																									
A 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり	(富～勝山線)については、利用者が激減しており、高校生や通勤の利用が皆無となっている。デマンド化し、費用負担を下げつつ今後利用する高校生に備え、真庭市方面への足として残していく。																									
B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり																										
C 効率性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり																										
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																										
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																									
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 デマンド化																									
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下	○		
		コスト																									
		削減	維持	増加																							
成果	向上																										
	維持																										
	低下	○																									
合意形成(富の地域づくり協議会からデマンド化の話が出ている)		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																									